[illegible]方内の勞働者が一國内の全勞働者が堅い、堅い團結を爲すならば、いかに傲慢なる工場主も勞働者の正しい言分に頭を下げるに至るであらう。實に勞働者の幸福は第十七條撤廢[illegible]す。而して此るのである。——然し殘念なことには我國では「同盟罷工の權利」は事實上、嚴禁されてゐるのである。即ち同盟罷工をやれば監獄へほうり込むといふ法律がある。これ治安警察法第十七條であつて

物には順序がある。順序を顛倒し、踏みしめてゆく道を紊り、徒らに熱狂し、空虚なる喧噪をするならば、いかに其熱心が賞賛に價するとも其結果は却て全勞働者の利益を害するに至るであらう。我々勞働者は今や沈着に、冷靜に、而も熱心に四大權利の何れを眞先に要求すべきかを研究せねばならぬことゝなつた。

友愛會本部の請願——此請願は全國全勞働者の利益を代表す

[illegible]に治安警察法第[illegible]ねばならぬと。即[illegible]第一に同盟罷工の權利を要求せねばならぬと。

何故に治安警察法第十七條の撤廢を眞先に要求するか。夫れは「同法の撤廢」は「同盟罷工の權利の公認」を意味し、「同盟罷工の權利の公認」は「勞働組合の公認」を意味し、「勞働組合の公認」は勞働者[illegible]代議士選出てふ「普通選擧」の大利益を[illegible]するからである。

[illegible]治安警察法第十七條とはどんな[illegible]警察法第十七條は實に勞働者の團結權利及び同盟罷工の權利を奪ふもの[illegible]同法は團結又は同盟罷工の爲め[illegible]誘惑煽動し若くは暴行脅迫を加[illegible]一ヶ月以上六ヶ月以下の重禁[illegible]金刑に處すとの嚴酷な規定をしてゐるのである。實にきびしき規定であつて世界に比類なきものである。

なるほど誘惑煽動は惡いに違ひない。然し雇主又は同盟罷工の利益を知らぬ人[illegible]へてやるのが何故惡いか。同盟罷工の裏切者め張番をし若くは其卑怯不正を數へてやるのが何故惡いか。同盟罷工は一工場内の職工全部が加はつてこそ初めて成功するものである。共同の目的のために多少の誘惑や煽動は已むを得ない。桑田熊藏博士は「誘惑煽動は同盟罷工の眞髓である」とまで言はれ、此法律の惡法であることを説いて居らるゝ又暴行脅迫の感心すべからざることは分り切つてゐるが、これには刑法の明文があつて特別にかゝる規定を存しておく必要が無いのである。

我々は全國勞働者の總同盟罷工といふが如きものを欲するので無く、實に勞働條件に於て工場主の不當なる取扱を受くる場合にのみ罷工せんとするのである。

「同盟罷工の權利」の奪はれてゐる限り我等は古代の奴隷の如く鐵鎖を以て手足を縛せられて居るのである。治安警察法第十七條は實に我々勞働者に取つて鐵の鎖に外ならぬ。

かくて「治安警察法を撤廢せよ」といふことは「同盟罷工の權利を與へよ」といふことである。「同盟罷工の權利を與へよ」といふことは「勞働組合を公認せよ」といふことである。「勞働組合を公認せよ」といふことは「選擧權の效果を確實にする」といふことである。我等はこの順序を顛倒してはならぬ。

勞働組合無き普通選擧は魂無き人形である。いかに美麗なりとも人形は人形である。人形は上流社會の愛玩するところであるが「勞働」を故郷とする我等勞働者階級の關知せざる處である。

かくて我等は勞働者の四大權利中、同盟罷工の權利を眞先に要求する。

我々は勞働者の四大權利の何れをも貫徹し度い。然しながら先づ「同盟罷工の權利」を摑むことが其第一順序であると確信する。先づ同盟罷工の權利を獲得せざれば「團結の權利」も「參政の權利」も死んだ權利になる。我等の基本的權利たる「生存權」は微塵に碎かれてしまふ。

かくて我等は是非とも治安警察法第十七條を撤廢して貰はねばならぬのである。

友愛會本部は熟議研究の結果、右の結論に到達した故に、治安警察法撤廢について規則正しき運動を開始することにした。本部は本月二十五日を期し關東地方支部の幹部を總集して商議したる後、一方には目下開會中の帝國議會に向つて治安警察法第十七條の撤廢を請願すると共に、他方に三月十日を期し東京に友愛會大會を開き、順次に右法律の撤廢に努力することゝした。

友愛會本部は同盟罷工の權利の獲得即ち治安警察法第十七條の撤廢を以て本邦勞働者運動の第一の出發點なりと確信するものである。我等は一切の感情的輕佻反抗的卑屈を排する。今や我國勞働者運動は冷靜なる考慮と判斷と決心とを以て堂々として、眞面目に規律正しく、力強く社會の表面に進出すべき時である。我等は飽くまで合理的科學的で無ければならぬ。昨年末以來、世上にては我々勞働者の問題について種々の感情論が戰はされてゐる。或者は我々に媚び、或者は我々を威脅した。我々勞働者の問題は實に我々勞働者の問題であつて玩具では無い我々は無教育ではあるが、我々の眞の友人と否とを見分ける能力を充分に持つてゐる。

友愛會本部は以上の如き確信を以て治安警察法第十七條の撤廢に一切の努力をなす決心である。此撤廢の重要なるは前に縷々述べたるが如くであつて本部の請願は實に全國全勞働者の利益を代表するものである。本部は實に全勞働者諸君の誠實なる後援を唯一の賴みとして進み行く次第である。